opusdei.org

属人区長のメッセージ(2019年3月7日)

教会は神の民にであり、キリストの神秘体であるので信者 は教会とともに感じなければ なならいと属人区長

2019/03/07

愛する皆さんへ。イエスが娘たち、 息子たちを守ってくださいますよう に。

聖ホセマリアは言葉と模範によって、私たちが「教会を自分のこととして感じるように(sentire cum

Ecclesia)」、つまり、教会とまったく同調して生きるよう強く勧めていました。教会の喜びは自分の喜びであり、教会の苦しみは自分の苦しみとなるまでに同調することです。

聖パウロ6世が「サタンの煙」が教 会の亀裂から侵入していると語られ た困難な時期に、私たちのパドレ は、「祈りの時」、「償いの時」だ と力強く話されました。この同じ勧 告が、当時とは異なるものの、困難 が少ないわけではない今も、私たち の心に響くことを望みます。現在、 教義的混乱と誤った実践と同時に、 非常に忌まわしい分裂も見られるの です。だからこそ、教会の良い子ど もとなるよう努めましょう。私たち の祈りで、信仰の一致と交わりの見 える原理としての使命を担う教皇を 支えましょう。

子どもたちよ、現在の困難 —それは 確かに重大ななことではありますが 一、について考えて、悲観や失望に くれないでください。なぜなら、罪 人によって構成されているとはい え、教会は神の民、キリストの体、 救いの普遍的秘跡なのですから。 して、ドン・ハビエルが仰っている ように、また、私たちも経験していま ように、「世界には何と多く い人々がいることでしょう」。

教会のために祈る際には、教皇フランシスコが昨年呼びかけられたように、しばしば大天使聖ミカエルに祈り求めましょう。また、来たる3月19日には特別に、全教会の保護者である聖ヨセフに祈りましょう。そして、いつも教会の母(Mater Ecclesiae)である聖母マリアに祈りましょう。

四旬節の始まりにあたり、皆さんを 心から祝福します。

あなたがたのパドレ

フェルナンド	
ローマ、2019年3月7日	
PDF式ダウンロード	

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/messeji-zokujinkuchou-2019-3/(2025/12/11)